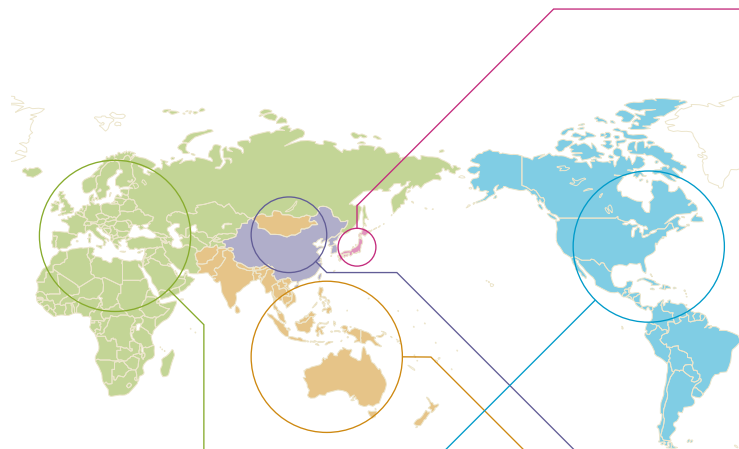


地域別事業の状況



日本

防災用スリムスピーカーの販売や、商業施設向けの放送設備の販売が伸長した一方、鉄道車両向けの販売が減少したことなどにより、売上高は減少しましたが、原価率が改善したことや販売費及び一般管理費が減少したことでセグメント利益は増加しました。



売上高構成比
61.8%

売上高 27,299百万円
0.5%減 (前年同期比)

アメリカ地域

アメリカで商業施設向けの放送設備や鉄道車両向けの販売が増加し、またカナダで教育市場での販売が堅調に推移したことなどにより、売上高、セグメント利益が増加しました。



売上高構成比
8.7%

売上高 3,856百万円
22.8%増 (前年同期比)

欧州・中東・アフリカ地域

欧州で非常放送規格に対応した非常用業務用放送システムの販売が引き続き好調に推移し、売上高、セグメント利益は増加しました。

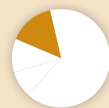


売上高構成比
10.9%

売上高 4,796百万円
9.6%増 (前年同期比)

アジア・パシフィック地域

インドネシアやタイ、ベトナムでの放送設備の販売が堅調に推移しました。インドネシアでの大型スポーツ施設向けの販売や、ベトナムで官公庁向けの販売、各国での交通インフラ案件など、大口案件の受注が進み、売上高、セグメント利益は増加しました。



売上高構成比
15.2%

売上高 6,725百万円
11.3%増 (前年同期比)

中国・東アジア地域

中国においてネットワーク型放送設備の納入を進めましたが、香港での販売が減少したことなどにより、売上高、セグメント利益は減少しました。



売上高構成比
3.4%

売上高 1,502百万円
0.1%減 (前年同期比)

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。